

## 平成 30 年大船渡市教育委員会第 6 回定例会会議録

### 1. 日 時

平成 30 年 6 月 25 日（火） 午後 2 時 00 分から午後 3 時 35 分まで

### 2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

### 3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	千 葉 雅 夫
委 員	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	谷 地 保

### 4. 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	志 田 努
生涯学習課長	熊 谷 善 男
学校教育課長	市 村 康 之

### 5. 議 事

- 議案第 1 号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて
- 議案第 2 号 大船渡市立中学校の廃止に関し議決を求めることについて

### 6. 報告事項

(教育長)

- ① 平成 30 年度岩手県市町村教育委員会協議会定期総会について

(教育次長)

- ① 平成 30 年大船渡市議会第 2 回定例会について
- ② 学校統合協議会の進捗状況について

(生涯学習課長)

- ① 平成 30 年度公益財団法人大船渡市育英奨学会奨学金貸与事業の概要について
- ② 平成 30 年度「劇団四季“こころの劇場”小学生招待事業」児童生徒芸術文化鑑賞事業の開催について
- ③ ジャズコンサート「What's Jazz?」の開催について
- ④ 平成 30 年度初級英会話講座の開催について
- ⑤ 平成 30 年度乳幼児学級の開催について
- ⑥ 平成 30 年度ふるさと・おおふなとお話大賞の開催について
- ⑦ 平成 30 年度青少年体験学習事業(英語スクール)「リアスでえいご」の開催について
- ⑧ 平成 30 年度 大船渡市立博物館 教育普及事業「教員のための博物館の日」の開催について

(学校教育課長)

- ① 平成 30 年度気仙地区中学校総合体育大会の結果について
- ② 平成 30 年度第 1・2 回市内小中学校長会議の内容について
- ③ 平成 30 年度における教科書展示会の開催について

## 7. 会議の概要

(教育長)

- ・平成 30 年大船渡市教育委員会第 6 回定例会の開会を宣言する。
- ・平成 30 年第 5 回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育次長)

- ・別紙資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理人)

- ・市議会で赤崎地区学校統合協議会の質問があったようだが、赤崎地区については説明不足だという気持ちがあったのか。

(教育次長)

- ・そうではなく、当日資料を配付して説明ではなく、会議開催の数日前には資料を配付し、内容を理解した上で説明したほうがいいのかという意味であった。

(委員)

- ・地域づくり懇談会の資料、最後から 2 ページ目「地区公民館（施設）のあり方を検討」の中で、北上市、奥州市、一関市は地区公民館を廃止し新たな施設へ衣替えしているようだが、良い点、課題について集約した調書等はあるのか。

(教育次長)

- ・お手元の資料は担当課である市民協働準備室が一関市等を視察してまとめた資料となっている。本市としての課題は、本来、社会教育施設である地区公民館が、市長部局のまちづくりに関する仕事依頼が多にある。時代に応じた地区の体制を講じてこなかった結果である。
- ・地区公民館を残して新たな地域づくりの組織を作っているところもあれば、地区公民館を母体として新たな組織を立ち上げているところもある。本市としてはどのようにしていくのか、体制を見直す。
- ・自分たちの課題は何か話し合い、課題解決のために自分たちでできることを地区に予算を交付しながら自分たちで考えて自主的に事業を行なってもらう必要があるのではないか。行政主導から地域主導にもっていかなければ、地域がもたなくなってしまうのではないかということから、今回、運用部隊を新たに立ち上げるということである。

(教育長)

- ・急にはできないことであるから、地区ごとの現在の取り組みを精査することもある。今回は主に地区公民館役員等への説明になる。今後、地域の方々へどのように下ろしていくか。

(委員)

- ・地区公民館改め新たな施設を設置した場合、市職員の配置は考えているのか。

(教育次長)

- ・職員を新たに配置するのは難しいが、研修会や巡回指導するなど手放して地区におまかせというわけにはいかないと考えている。

(委員)

- ・市長部局から各地区の施設へデータ等が送信されたとしても、実際に機能できる方がいないとなかなか難しいと思われる。

(教育次長)

- ・かなり効率的な配置を考えていかないと難しいと考えている。教育委員会としても組織の見直しが求められている。

(委員)

- ・諸報告資料 6、7 ページの乳幼児学級は、親子の楽しい時間を共有できることがよいことだと思う。乳幼児学級のOGが協力してくる力が大きい。

(委員)

- ・諸報告資料 1 ページの公益財団法人大船渡市育英奨学会の採用状況で、大学院がいるが、どのような学部か。

(生涯学習課長)

- ・理科系かと思われる。

(委員)

- ・遅延者は何人いるか。

(生涯学習課長)

- ・数名である。平成 29 年度は、平成 28 年度より滞納額は少なかった。

(委員)

- ・大学生だと 4 年間で 1,440,000 円借りることになるが、何年で返還するものか。

(生涯学習課長)

- ・1 年据え置き、10 年で返還してもらう。

(教育長職務代理人)

- ・16 ページ、キャリアチャレンジデイについて、17 企業参加とあるがどのような企業か。市内からの企業もあるのか。

(学校教育課長)

- ・大きなところでは、東レ、花王、パナソニック、みずほフィナンシャルグループ、野村ホールディングスなどである。全国区の佐川急便や県内で広く展開しているマイヤなどは沿岸地域に勤務している職員が説明してくださった。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第 1、会期の決定について、会期を 1 日とする。

- ・日程第2、議案第1号について、説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・日程第2、議案第1号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第3、議案第2号について、説明を求める。

(学校教育課長)

- ・日程第3、議案第2号 大船渡市立中学校の廃止に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・平成30年大船渡市教育委員会第6回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員